

- 
- ★ 基本
  - ★★ 活用
  - ★★★ 実践

★★★  
法令・判例  
データベース実践ガイド

2017年8月 第7版

城西大学水田記念図書館

# 目次

1. 法令・判例に役立つデータベース紹介
2. 判例データベースを使う  
— 基本的な使い方



# 法令・判例に役立つデータベース紹介

## ■1. データベースとは

単純に言えば、資料を探すのに便利なツール。図書館蔵書検索OPACもデータベースです。

OPACのように資料情報を提供するもののほか、資料情報+資料本文（電子ブックや電子ジャーナルのフルテキスト等）を提供するものもあります。

## ■2. どんなときに使うの

レポートや論文作成の一般的なステップは、

1	テーマの選択	6	文献の読解と整理
2	事前調査	7	最終アウトライン作成
3	仮アウトラインの作成	8	執筆・校正
4	関連文献の調査	9	出典の表示
5	文献の入手	10	仕上げ

上記のうち、主に2・4・5・9のステップで、データベースが役に立ちます。

## ■3. データベース紹介 (図書館ホームページ > データベース集)

データベース	調べられるもの	主な分野
城西OPAC	城西の蔵書(各資料、雑誌特集記事)	全般
国立国会図書館サーチ	国会図書館蔵書、雑誌記事など	全般
CiNii Articles	雑誌、学術刊行物、学協会刊行物、研究紀要の記事、1,500万件以上	全般
D1-Law.com	現行法、判例、判例解説、関連文献情報（一部本文収録）	法令、判例
TKCローライブラリー	判例、判例解説、関連サイト情報、関連新聞記事（日経紙直近3日分）	判例
食品LEAD	食品衛生関係法規	食品
EcoLEAD	環境関係法規	環境
官報静電検索サービス	官報本文	法令
法令データベースシステム	現在法	法令

青背景は無料（家からアクセス可）、緑は契約データベース（学内アクセス）。

# 判例データベースを使う（基本的な使い方）

## ■ 1. 契約データベース

判例を調べられるものとして、第一法規が提供する「D1-Law」と、TKCが提供する「TKCローブラリー」を利用できます。検索範囲などが異なりますので、調査する内容に応じて使い分けてください。

D1-Law.com 法青総総合データベース	
現行法規	「現行法規総覧」のウェブ版
判例体系	「判例体系」のウェブ版
法律判例 文庫情報	図書、雑誌、研究紀要等から選んだ法 関連文献と判例の書誌情報
有斐閣 Vpass	法律用語辞典、判例百選、法学教室、 ジュリスト、以上の本文
TKCローブラリー	
LEX/DB インタ ーネット	明治8年の大審院判例から今日までに 公表された判例を収録
新・判例解説Watch	判例解説のロージャーナル

上記は各データベースの機能の一部です。

## ■ 2. 利用条件

学内PCから。両データベースとも、同時アクセス2名。最後はログアウト。

## ■ 3. 検索方法（D1-Lawの場合）

テーマについて、判例を基に周辺情報（関連する法令など）を調べる場合。【判例体系】で例えば、フリーワード「ライブドア△ニッポン放送」として検索。

結果の一つに、著名事件名『ライブドア/ニッポン放送新株予約権発行差止

請求事件（東京高裁 平成17年（ラ）第429号）』の判例が見つかりました。裁判の主文、要旨、結果、参照法令（関係する法令）、関連文献（出典、判例評釈）などの情報を得られます。

《参照法令》には「金融商品取引法」など、関係法令が挙げられます。リンクからその条文も見られます\*。

また《出典（判例が掲載されている資料）》、《判例評釈\*（評釈＝解説・批評）》に文献名が挙げられ、“評釈本文”とあるものは全文閲覧できます。\*【現行法規】【判例体系】【文庫情報】は相互にリンクしています。



## ■D1-Law詳細利用ガイド

詳細なマニュアルがオンラインで用意されています。

URLは、[図書館ホームページ](#) > データベース集の解説などをご参照下さい。

## ■参考文献

紀伊國屋書店

「情報の達人 第1巻 図書館へ行こう！

インターネット時代の情報活用入門」

「情報の達人 第2巻 ゼミ発表をしよう！

テーマ選びからプレゼンテーションまで」

「情報の達人 第3巻 レポート・論文を書こう！

誰にでも書ける10のステップ」

2007年

※参考文献は図書館で所蔵しています。全3巻のDVDで、レポート・論文執筆に役立つ情報を分かりやすく解説しています。時間のある際にぜひご覧下さい。

## 法令・判例データベース実践ガイド

発行日 2017年8月 第7版

編著者 城西大学水田記念図書館